

**域密着型サービス 運営推進会議 報告書**

事業所名：小規模多機能型居宅介護事業所ほほえみ

サービス種類：グループホーム ・ 小規模多機能型居宅介護

地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護

地域密着型通所介護 ・ 認知症対応型通所介護 （該当に）

日 時： 令和5年3月15日（木）14時～

場 所： ほほえみ

委 員： 5人

利用者代表	0人	知見を有する者	0人
利用者家族	0人	大田市職員	0人
地域住民の代表	2人		
事業所職員 (職名：しおさい施設長・管理者 リーダー)			3人

1. 報告事項：

(1) 利用者の状況

①入所者、登録者、利用者の人数

(小規模多機能居宅介護は、通い・訪問・泊りの利用者状況を加える)

a) 登録者数及び男女比

	1月
登録数（月末時点）	25名
男性：女性	2：23

b) 地域

	1月
仁摩町	19名
温泉津	5名
五十猛	1名

c) 要介護度

	要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
1月	0	1	10	7	3	2	2

d) 年齢構成

	65歳未満	65歳以上	75歳以上	85歳以上	95歳以上	平均年齢
		75歳未満	85歳未満	95歳未満		
1月	0	0	2	19	4	87.5歳

(2) サービスの提供状況

①サービスの提供回数

a) 週当たりの平均サービス提供回数

	1月
通いのべ人数/ 月 (平均)	410人 (13.2人/日)
宿泊のべ人数/ 月 (平均)	165人 (5.3人/日)
訪問のべ回数/ 月 (平均)	352回 (11.4人/日)
のべサービス 提供回数/月	927回
のべ利用日数/ 月	809日
登録者一人当 たりの平均利 用回数	一人当たり 8.02回/週

b) 長期宿泊および過少サービスの状況

長期宿泊の方3名。週平均4回以下の過少サービス状態の方が7名おら

れました。長期宿泊、過少サービス状態の方については各利用者の心身状況・生活状況、本人・家族の希望を報告し、委員より不適切指摘はありませんでした。

c) 新型コロナウイルス感染症対策

項目	内容
職員、利用者 のコロナ感染 について	感染者なし
通い	○通常対応中。 県外から帰省者があった場合も制限なく通常利用してもらっている。帰省者に健康チェックシートの記入、毎日の検温をお願いしている。ホールのアクリルパネルの設置継続。デイサービス中のマスクの着用の声掛け、食事時の黙食の促しも継続して実施中。
泊り	○ 通常対応中
訪問	○ 通常対応中
面会制限	○ 体調確認して頂き、市内の感染状況を見ながら面会の可否を決めている。面会室が出来たので、使用している。 ○新規利用の方の見学は、ご本人のみ入館して頂き、家族は面会室で対応した。
人員体制	○ 現在職員 18名。欠員なし
職員の対応	○ 自宅での検温後、体調管理アプリ「LEBER」への入力、管理者による確認。マスク着用・行動記録表作成 ○事務所、休憩室にはアクリルパネル設置
業者の入館	○玄関で体温測定後に消毒、マスク着用してもらい入館
備品の状況	○ マスク・消毒液・プラスチック手袋 → 備蓄あり ○ 予防衣・フェイスシールド→ 備蓄あり ○ ヘアキャップ・シューズカバー→ 備蓄あり

(3) しつらえ・環境作り

①室温・換気・湿度

室内温度、湿度を確認し、適宜エアコン使用。

換気 常時窓を開放し、外気温に合わせて開放量調整

湿度 40～50% 加湿器 5台を使用中。

②掃除・感染症予防のための取組み(新型コロナウイルス感染症対策を含む)

毎日の管理 : 換気・手すり等消毒(3回)

空間洗浄機(次亜塩素酸水)の終日稼働

③設備・機器の整備

火災装置点検・非常通報装置点検

④過ごしやすい空間作りの取組

1月1日	新年用貼り絵飾り付け
1月4日	書初め
1月24日	3月福祉展用作品作り開始
1月27日	節分祭鬼壁飾り

(4) 地域と職員のかかわり

①参加行事

なし

②実習受入れ

なし

③民生委員・関係機関等との連携

民生委員・独居の方の有料老人ホームへの入居連絡

(5) 利用者の生活に地域とのつながりをもつ取組

①利用者全体の外出支援・地域行事参加支援

行政申請	1名
------	----

③受診支援

定期受診日の予約票保管、受診促し	15回
処方薬の受領、支払い代行	14回
体調不良時の主治医への状態報告、受診手配	0回

④町内買い物代行

6名を継続支援中です。

#### ⑤町内支払い代行

法人預り金管理規程に準じて9名からお預りし、支払いを代行しました。  
購入支援の主な内容は、受診代、薬代、紙おむつ代、食材購入代でした。

#### (6) 防災・災害対策

なし

#### (7) 質を向上するための取組

##### ①研修（職場内外）の実施・参加

1月19日	事業所ミーティング	利用者に関する情報伝達・小規模計画評価
-------	-----------	---------------------

会議にて各利用者の支援見直しを行いました。

##### ②介護事故の発生状況

・1月13日 夕食後、ソファにてテレビを見ておられた方が傾眠されていた。職員が背中を向けたところ、姿勢が崩れたようでソファより転落される。左側を下に転落しておられ、腕の痛みを訴えた。目立った外傷はなかった。

・1月25日 朝食後、ソファにてテレビを見ておられた方が、傾眠されていた。通い利用の方が来られる時間になり、テーブル席への移動の声掛けを行った。しっかり覚醒したのを確認に、側を離れたが、確認のため振り向くと転倒音もなく転倒しておられた。ご本人「足がもつれた」と話された。外傷なし。

#### (8) 人権・プライバシーの保護

##### ①身体拘束の有無

実施の必要性はありませんでした。

##### ②虐待防止活動（大田市介護相談員）

現在は電話での聞き取りをされています。

##### ③苦情相談

苦情相談はありませんでした。

## 2. 意見・アドバイス

### ○地域の方より

- ・ 3月末で地元のスーパーが閉店されるそうですが、買い物支援が心配ですね。
- ・ サービス評価についての書き方をわかりやすくしてほしい。

## 4. 次回開催

令和5年度 第1回 令和5年4月13日（木）10時から開催します。

新型コロナウイルス感染対策の状況によって変更の可能性があります。